

様式第4のり (第4条、第5条関係)

(表)

給油取扱所構造設備明細書

事業の概要	自動車燃料の給油販売及びこれに伴うサービス業務並びに灯油の小分け販売						
敷地面積	800 m <sup>2</sup>						
給油空地	間口	20.2 m 奥行				15.0 m	
注油空地	有 (容器詰替)・移動タンクに注入)・無						
空地の舗装	コンクリート)・その他 ( )						
建築物の給油取扱所の用に供する部分の構造	階数		建築面積		水平投影面積		
	地上2階		420 m <sup>2</sup>		740 (キャノピー320) m <sup>2</sup>		
	壁	柱	床	はり	屋根	窓	出入口
	RC造 (耐火構造)	鉄骨造モルタル塗り (耐火構造)	モルタル押え (耐火構造)	鉄骨造ロックウール吹付 (耐火構造)	折板(耐火)区画RC造	網入りガラス耐火構造	防火戸 (自閉式)
建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造	階数	延べ面積	建築面積	壁	柱	床	はり
	地上7階 地下1階	8093.1 m <sup>2</sup>	1542.6 m <sup>2</sup>	RC造 (耐火構造)	RC造 (耐火構造)	RC造 (耐火構造)	
上階の有無 (給油取扱所以外)	有 (用途 テナントビル )・無 (有の場合、屋根又はひさしの有無 有 (1.5m) )・無						
建築物の用途別面積	項目	床又は壁で区画された部分の1階の床面積			床又は壁で区画された部分 (係員のみが出入りするものを除く。)の床面積 (2階以上を含む。)		
	用途						
	第1号	10 m <sup>2</sup>					
	第2号	50 m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>		
	第3号	30 m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>		
	第4号	20 m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>		
	第5号	10 m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>		
第6号	60 m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>			
計	180 m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>			
周囲の塀又は壁	構造等	RC造及びコンクリートブロック造(耐火構造)			高さ	2 m	
	はめごろし戸の有無 有 [網入りガラス・その他 ( )]・無						

(裏)

固定給油設備等	項目	型式	数	道路境界線からの間隔	敷地境界線からの間隔
	設備				
	固定給油設備	〇〇製(式) AB-60W (ホース4m以上)	3	5.5 m	8.0 m
	固定注油設備	〇〇製(式) AB-60W (ホース4m以上)	1	8.0 m	2.0 m
固定給油設備以外の給油設備	給油配管及び[ホース機器・給油ホース車( 台)]・給油タンク車				
附随設備の概要	自動洗車機ES101 1基      ホイルバルンサーAS-3 1基 コンプレッサーTK-3 1基      タイヤチェンジャーOK-1 1基				
電気設備	電気設備に関する技術基準を定める省令に基づき施工				
消火設備	第3種消火設備(泡ヘッド等) 第4種ABC粉末20kg 1本 第5種ABC粉末3.5kg 12本				
警報設備	自動火災報知設備、加入電話				
避難設備	誘導灯(避難口 3台)				
事務所等その他火気使用設備	暖房用ガスボイラー 各1基使用				
滞留防止措置	地盤面を高くし傾斜を設ける措置 その他( )				
流出防止措置	排水溝及び油分離装置を設ける措置 その他( )				
タンク設備	専用タンク	地下タンク30kℓ×2基 (SF二重殻タンク) 30kℓ(20:10)×1基(鋼製タンク)		可燃性蒸気回収設備	有・無
	廃油タンク等	2kℓ×1基		簡易タンク	なし
工事請負者住所氏名	〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 〇〇株式会社〇〇〇〇 電話 〇〇〇〇-〇〇〇〇				

- 備考 1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。
- 3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第25条の4第1項各号又は第27条の3第3項各号に定める用途をいう。
- 4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあっては、構造設備明細書(様式第4のホ又は様式第4のへ)を添付すること。